第２次

清瀬市
教育総合計画
マスタープラン
実行計画

子供が育つ

市民が育つ

まちも育つ

清瀬の教育

令和５年度～７年度

目　次

● **第２次清瀬市教育総合計画マスタープランの概要** ･････････････････････････････････ 1

● **方向性別指標及び事務事業**

健幸で生きがいのある学び・活動を支援します

方向性１　市民ニーズに応じた生涯学習活動の支援 ････････････････････････････････････ 3
方向性２　生涯学習施設の学びとコミュニティ機能の推進 ･････････････････････････････ 4
方向性３　「生きる力・考える力」を高め、伝えるための世代を超えた学びの場の提供 ････････････ 6

家庭の教育力向上を支援します

方向性４　保護者への様々な学びや交流の場の提供 ････････････････････････････････････ 7
方向性５　家庭の教育力向上のための普及・啓発 ･････････････････････････････････････ 8
方向性６　子育て、教育、生き方にかかわる支援体制の構築 ････････････････････････････ 9

学力を保証し健やかな心と体を育てます

方向性７　「確かな学力」の育成 ･･･ 11
方向性８　学びへの関心や意欲を高めるための教育の推進 ･････････････････････････････ 12
方向性９　豊かな心と撓（しな）やかで強（したた）かな心の育成 ･･････････････････････ 13
方向性 10　運動習慣の確立による体力の向上 ･･････････････････････････････････････ 14
方向性 11　教育環境の整備 ･･･ 15

郷土の自然や文化への学びを支援します

方向性 12　日本の良さ、清瀬の魅力を理解し、内外に向けて発信する力の育成 ･･････････････ 16
方向性 13　清瀬の文化や歴史を深く学ぶことのできる機能の強化 ････････････････････････ 17
方向性 14　体験を通した郷土文化の継承と郷土愛の醸成 ･･････････････････････････････ 18

地域の力で清瀬の教育をつなぎます

方向性 15　世代を超えた地域コミュニティの構築 ････････････････････････････････････ 19
方向性 16　地域の力を学校に生かす仕組みづくりの推進 ･･････････････････････････････ 20

■第２次清瀬市教育総合計画マスタープランの概要

●計画の位置づけ

第２次清瀬市教育総合計画マスタープランは、「基本構想」と「実行計画」の２層で構成されています。

この「実行計画」は、「基本構想」で掲げる方向性を具現化するための具体的な取り組みや事業を示したものです。今回の計画は令和５年度から令和７年度となります。今後、社会経済情勢などに適宜必要な見直しを毎年度行っていきます。

◇計画の体系（４つのフェーズ（階層））

教育総合計画マスタープラン

■基本構想

◆フェーズ１　第２次マスタープランの理念
子供が育つ 市民が育つ まちも育つ 清瀬の教育

◆フェーズ２　理念を構成する要素（柱立て）
各柱を貫く理念：学びと育ちの循環型社会
５つの柱の設定

◆フェーズ３　具現化するための方向性
５つの柱に紐づく 16 の方向性

↓

■実行計画

◆フェーズ４　方向性を具現化する施策
具体的な取り組みや事業

◇基本構想の概略

基本理念	柱	施策の方向性
子供が育つ　市民が育つ　まちも育つ　清瀬の教育	1　健幸で生きがいのある学び・活動を支援します	1　市民ニーズに応じた生涯学習活動の支援
		2　生涯学習施設の学びとコミュニティ機能の推進
		3　「生きる力・考える力」を高め、伝えるための世代を超えた学びの場の提供
	2　家庭の教育力向上を支援します	4　保護者への様々な学びや交流の場の提供
		5　家庭の教育力向上のための普及・啓発
		6　子育て、教育、生き方にかかわる支援体制の構築
	3　学力を保証し健やかな心と体を育てます	7　「確かな学力」の育成
		8　学びの関心や意欲を高めるための教育の推進
		9　豊かな心と撓（しな）やかで強（したた）かな心の育成
		10　運動習慣の確立による体力の向上
		11　教育環境の整備
	4　郷土の自然や文化への学びを支援します	12　日本の良さ、清瀬の魅力を理解し、内外に向けて発信する力の育成
		13　清瀬の文化や歴史を深く学ぶことのできる機能の強化
		14　体験を通した郷土文化の継承と郷土愛の醸成
	5　地域の力で清瀬の教育をつなぎます	15　世代を超えた地域コミュニティの構築
		16　地域の力を学校に生かす仕組みづくりの推進

◇基本構想で示された5つの柱

1　健幸（※1）で生きがいのある学び・活動を支援します

生涯学習の機会を充実させ、市民の学びに対する意欲を高めます。また、生涯学習施設を、市民が集いネットワークを広げることができるような拠点とすることで、健幸で生きがいのある学びや生活づくりへの支援をします。

2　家庭の教育力向上を支援します

子供が規範意識や公共心を高め、他者との関係を築きながら自立した社会生活を送ることができるよう、様々な関係機関と連携して、育ちの基盤である家庭の教育力を高める支援を充実します。

3　学力を保証し健やかな心と体を育てます

激動の２１世紀を生き抜くためには、社会生活を営むための基盤である「知」「徳」「体」をバランスよく育むことが必要です。校長のリーダーシップにより、児童・生徒の学力を高めるとともに、命の尊さを実感し自らの健康を保持増進できる力を育成します。

また、児童・生徒に対する教育効果を最大限高めるために、良好な教育環境の整備を推進します。

4　郷土の自然や文化への学びを支援します

清瀬の特色を活かした活動を推進することにより、清瀬の文化・歴史に対する理解と、郷土への愛着を深めるとともに、郷土文化を確実に伝承・継承します。

5　地域の力で清瀬の教育をつなぎます

地域コミュニティの機能が希薄な現代において、人と社会をつなげる地域の役割はとても重要です。地域コミュニティの体制を整備することにより、生涯学習、家庭、学校、郷土文化を地域の力でつなぎ、清瀬の教育の充実と地域の活性化を目指します。

※1　「健康」と「幸福」の二つの意味が込められた言葉

方向性1　市民ニーズに応じた生涯学習活動の支援

新たな知識や技術を習得したいという市民の思いやスポーツ活動など、生涯にわたって生きがいのある活動をするための支援をします。また、生涯学習への意識を的確に把握し、情報を発信することで市民のニーズに対応した生涯学習活動を充実させます。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
「この一年で生涯学習を行う機会をもつことができた」と回答した割合【長総122】	15.1%	17.0%	17.0%
「この一年でスポーツ・レクリエーションに参加したことがある」と回答した割合【長総123】	30.2%	35.2%	35.2%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
生涯学習スポーツ課	生涯学習基本方針による事業推進 （情報発信）【長総122】	①年間及び当月イベント情報誌の提供 ②チラシにQRコードをつけて施設ホームページへの誘導 ③SNSの活用	継続	継続
	生涯学習情報の提供（「まなびすと」の発行）	デジタルデバイド対策事業を活用した「まなびすと」の紹介（ホームページの閲覧方法）	継続	継続
	市民主体のスポーツ活動促進に向けた支援	ニュースポーツ用具貸出の周知 ①学校への定期的な周知 ②イベント等にあわせた市民への周知	継続	継続
教育企画課	校務支援システムと併せて導入する学校・保護者間のデジタル連絡ツールの活用	学校・保護者間のデジタル連絡ツールを活用し、教育委員会の取り組みなどの情報提供開始。	継続	継続

方向性2　生涯学習施設の学びとコミュニティ機能の推進

図書館や郷土博物館などの生涯学習施設は、いつでも誰でも学ぶことのできる場としてだけでなく、市民が集いネットワークを広げる場でもあります。世代を超えた交流などの情報の拠点として様々な事業を実施し、いつでも必要な情報を得られる学習機能の充実を図ります。

●指標

指標名	現状値 （令和4年度）	目標値 （令和5年度）	目標値 （令和7年度）
「これまで身に付けた知識や技術を自分以外のために活かしている」と回答した割合 【長総122】	32.2%	35.5%	35.5%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	図書館サービスボランティアの育成 （音訳・読み聞かせ） 【長総122】	①読み聞かせボランティア定例会・勉強会の実施 ②音訳ボランティア定例会・勉強会の実施	①②継続 ③音訳講師による講習会（2年毎）	①②継続
	読書交流会 （講師による本の解説と交流会） 【長総122】	①講師による関連図書の紹介 ②講師、参加者同士の交流	継続	継続
	子ども向け事業 （おはなし会・工作等の子ども会など） 【長総122】	①子ども会の実施 ②多摩六都科学館との子ども会の共同実施 ③清瀬子ども大学　教養学部	継続	継続
	図書館のあり方の検討 【長総122】	図書館のあり方検討会の開催	検討結果の推進	継続
生涯学習スポーツ課	指定管理者による生涯学習事業の実施	趣味・サークル活動講座、教養講座、健康講座などの実施	継続	継続
	スポーツ振興事業の推進 （市民のスポーツ活動の促進）	①プロ女子サッカー選手によるサッカー教室の開催 ②ボッチャなどニュースポーツイベントの開催	継続	継続

生涯学習スポーツ課	生涯学習施設環境の向上	①清瀬市生涯学習センター7階照明器具LED化改修工事 ②下宿地域市民センターテラス新設工事 ③清瀬市生涯学習センターアミューホール椅子及び音響設備の更新 ④下清戸運動公園テニスコートトイレ改修工事	－	－
郷土博物館	①企画展の開催 ②各種事業講座等の実施 （体験学習、文化財巡り） 【長総124】	①林亮太色鉛筆画展 ②継続	①清瀬駅開業１００周年記念展 　清瀬と団地展 ②継続	①清瀬市市制施行55周年関連展示 　清瀬と文学展 ②継続
	博物館施設改修工事 ギャラリー改修工事 【長総124・532】	歴史展示室等の改修工事 うちおり収蔵施設設置工事	博物館カフェ改装工事	－

方向性3 「生きる力・考える力」を高め、伝えるための世代を超えた学びの場の提供

人が社会の中で主体的に活動していくためには、自ら考え行動することが必要です。学校教育で育まれた「生きる力・考える力」を地域で実践することで、人や社会、自然と関わる機会を創りだすとともに、市民が学びへの意欲を体験活動によってさらに深めることで、世代を超えた新たな学びの拡大につなげます。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
この一年で生涯学習を行う機会（学びの機会）をもつことができた人の割合 【長総122】	15.1%	17.0%	17.0%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

生涯学習活動団体「まなびすと」の登録団体数 ※まなびすと…文化、スポーツなどの分野で活動する市内団体の名称やその活動内容などを紹介している生涯学習ガイド。	92団体	96団体	100団体

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
生涯学習スポーツ課	指定管理者による生涯学習事業の実施	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】
生涯学習スポーツ課	市民文化祭の開催	文化協会の活動周知による参加団体の増加（2日間）	継続（2日間）	継続（2日間）
生涯学習スポーツ課	石田波郷俳句大会 【長総122】	①俳句大会の開催 ②出前俳句教室、初めての俳句講座の開催	継続	継続
生涯学習スポーツ課・図書館	地域資源を活用した体験型の学びの場	図書館や指定管理者による清瀬子ども大学 ①理工学部 ②気象学部 ③薬学部 ④文学部 ⑤教養学部	継続	継続

家庭の教育力向上を支援します

方向性4　保護者への様々な学びや交流の場の提供

家庭環境が多様化する中で、保護者が安心して子供を育て、また子供も健やかに成長していくために家庭への支援が求められます。図書館や郷土博物館などの生涯学習施設では学習機会の提供だけでなく、積極的に事業を実施し、地域や児童福祉の分野とも連携を図りながら、多様な学びや交流の場を提供します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
地域のつながりや交流できていると思う人の割合【長総511】	30.2%	32.2%	32.2%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	子ども向け事業（おはなし会・工作等の子ども会）【長総122】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】
図書館	ブックスタート事業（乳幼児や保護者に向けたおはなしのじかん）【長総122】	①3・4か月健診でブックリストと絵本の配布、1歳6か月.健診でブックリストの配布 ②つどいの広場での出張読み聞かせ	継続	継続
生涯学習スポーツ課	親子で参加でき、保護者同士の交流の場となる指定管理者による自主事業の実施（児童館）	「はじめてのベビーママ講座」など、保護者の交流の場にもなる事業の実施	継続	継続
郷土博物館	旧森田家運営管理事業 ①郷土料理作りの実施【長総124】	【方向性14に再掲】	【方向性14に再掲】	【方向性14に再掲】
郷土博物館	博物館事業 ②各種事業講座等の実施（体験学習）【長総124】			

方向性5　家庭の教育力向上のための普及・啓発

地域における支え合いの機能に課題が現れる中、家庭の社会と関わる力の向上には、積極的に地域の活動に参画することが有効です。子供の学びと育ちを支える地域の活動や、子育てに関する情報を提供します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
学校の行事に協力したり参加したりしたことがある人の割合【長総322】	40.3%	44.8%	44.8%
この一年で市内の伝統行事を見に行ったり参加したりしたことがある人の割合【長総124】	22.5%	35.0%	35.0%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育企画課	学校給食への地場産物活用【長総321】	①年間地場産物の使用率増加 ②ホームページにて地場産物活用の紹介	①継続 ②継続	①継続 ②継続
教育企画課	おいしい学校給食レシピ集	ホームページレシピ掲載数各学期1品（年度末合計22品）	継続（年度末合計25品）	継続（年度末合計28品）
教育指導課	清瀬市しあわせ未来センター内「教育相談室」の機能強化【長総332】	方向性6に再掲	方向性6に再掲	方向性6に再掲
図書館	ブックスタート事業（乳幼児や保護者に向けたおはなしのじかん）【長総122】	方向性4に再掲	方向性4に再掲	方向性4に再掲

方向性6　子育て、教育、生き方にかかわる支援体制の構築

子育てについて悩みや不安を抱え、孤立する家庭が相談・交流できる支援体制を整えます。また、地域人材の積極的な活用や関係機関との連携により、地域全体で家庭教育を支える仕組みづくりを目指します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
市内の子どもや若者は健全に育っていると思う人の割合【長総331】	46.0%	46.5%	46.5%
子どもや若者が地域で見守られていると思う人の割合【長総331】	33.9%	34.4%	34.4%
誕生から就労に至るまでの悩みごとを相談できる体制が充実していると思う人の割合【長総332】	16.2	17.0	17.0%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	特別支援教育の充実【長総321】	①学級経営補助員の配置 ②日本語指導員の派遣 ③特別支援教室の運営の充実 〔小〕全校拠点方式 〔中〕拠点・巡回方式 ④特別支援学級等の新設・移設計画の推進 〔中〕知的学級開設 〔小〕言語通級開設 〔小〕知的学級開設準備	①継続 ②継続 ③継続 ④継続 〔小〕知的学級開設	①継続 ②継続 ③継続 ④継続
	清瀬市しあわせ未来センター内「教育支援センター（フレンドルーム）の機能強化【長総332】	小中学生の不登校に関する悩みに対する支援 ①オンラインを活用した個別支援の充実 ②進路相談の充実 ③体験的な学習の導入 ④教育相談室心理士による支援の充実	継続	継続
	清瀬市しあわせ未来センター内「教育相談室」の機能強化【長総332】	運営業務委託による教育相談の充実 ①休館日等の対応 ②個別ニーズに応じたオンライン相談の実施 ③市民向け講座の開催及び出張相談の実施	継続	継続

生涯学習スポーツ課	学童クラブ指定管理者制度の導入【長総312】	学童クラブ3か所導入 （市内全１１か所）	指定管理者制度実施の継続	継続
	学齢人口を踏まえた児童の受入体制の整備	清瀬小第３学童クラブ及び八小第３学童クラブ開所	継続	継続

方向性7 「確かな学力」の育成

児童・生徒の力を最大限伸ばし、目標のある生涯を送るためには、自らの力で課題を解決し実行する「生きる力」や、じっくりと考え、適切に判断できる「考える力」が必要です。これらの力を育むために基礎学力や思考力・判断力・表現力等の定着を図ります。

●指標

指標名	現状値 （令和4年度）	目標値 （令和5年度）	目標値 （令和7年度）
全国学力・学習状況調査（R4.4.19実施）における国語及び算数・数学調査の平均正答率の結果（国平均との差） 【長総321】	小学校6年国語　+1.4P （前年比+3.1P） 小学校6年算数　+0.8P （前年比+2.0P） 中学校3年国語　+1.0P （前年比−0.4P） 中学校3年数学　−1.4P （前年比−3.2P）	小学校6年国語　−2.0P 小学校6年算数　−1.0P 中学校3年国語　+1.5P 中学校3年数学　+1.5P	小学校6年国語　±0.0P 小学校6年算数　±0.0P 中学校3年国語　+2.0P 中学校3年数学　+2.0P
全国学力・学習状況調査（R4.4.19実施）における児童・生徒質問紙調査「学級の児童・生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」の質問に対する肯定的な回答の割合	小学校　78.8% （前年比　+1.1P） （国との差　−1.3P） 中学校　82.9% （前年比　+9.4P） （国との差　+4.2P）	小学校 国との差　−2P 中学校 国との差　−1P	小学校 国との差　±0P 中学校 国との差　±0P

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	特色ある学校づくり 【長総321】	校長の特色ある学校づくりに係る経営計画プレゼンの査定による予算配当	継続	継続
	市学力調査の実施 【長総321】	市学力調査の実施・結果分析 ①児童・生徒の個別の課題抽出 ②教員の授業改善、指導力の向上	継続	継続
	ICTを活用した教育の推進 【長総321】	①GIGA端末を活用した授業づくりに関する研修の充実（大学等との連携） ②デジタル教科書の導入・活用促進 ③文科CBTシステム（MEXCBT）等の活用促進	継続	継続
	教育課題「英語（話すこと）の指導の充実」 【長総321】	外国語指導助手との音声を中心とした言語活動の充実（ALTの配置） ①小学校（中学年）20時間 ②小学校（高学年）30時間 ③中学校25時間	継続	継続

※外国人英語指導助手（ALT：Assistant Language Teacher）

方向性8　学びへの関心や意欲を高めるための教育の推進

児童・生徒の学力を高めるためには、学習内容への興味・関心や、意欲的に学習する態度が不可欠です。指導法の工夫や教育機器の適切な活用によってこれらの力を育みます。

●指標

指標名	現状値 （令和4年度）	目標値 （令和5年度）	目標値 （令和7年度）
全国学力・学習状況調査（R4.4.19実施）における学校質問紙調査「前年度までに、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。」の質問に「週1回以上」と回答した割合	小学校　100% 〔国との差　+14.9P〕 中学校　80% 〔国との差　−1.2P〕 ※令和3年9月にGIGA端末を導入後、初の調査	小学校 国との差　±0P 中学校 国との差　±0P	小学校 国との差　+2P 中学校 国との差　+2P

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育企画課	教育機器の適切な環境整備 【長総321】	GIGA端末の利用環境の整備 ①GIGA端末のアカウント管理等の整備 ②GIGA端末の周辺機器の整備 ③文科CBTシステム（MEXCBT）等の利用環境の整備	継続	継続
教育指導課	ICTを活用した教育の推進 【長総321】	【方向性7に再掲】	【方向性7に再掲】	【方向性7に再掲】
図書館	図書館を使った調べる学習コンクールの実施 【長総122】	①指導課との連携により地域コンクールを開催 ②優秀作を全国コンクールに推薦	継続・充実	継続・充実
図書館	学校・保護者への図書支援 【長総122】	①学校へのレファレンスの実施 ②図書館図書の貸出	継続・充実	継続・充実
図書館	清瀬市子供読書活動推進計画の推進	第4次清瀬市子供読書活動推進計画の検討及び策定	第4次計画に基づく事業の推進	継続・充実

方向性9　豊かな心と撓(しな)やかで強(したた)かな心の育成

グローバルな社会で活動していくためには、個性を発揮しながら、自他を尊重できる豊かな心と困難に直面してもくじけない心の強さが必要です。ボランティア活動等の社会貢献や困難を乗り越える体験等によって健全な心を育みます。

●指標

指標名	現状値 （令和4年度）	目標値 （令和5年度）	目標値 （令和7年度）
全国学力・学習状況調査における児童・生徒質問紙「自分にはよいところがある」の質問に対する肯定的な回答の割合 【長総321】	・小学校　74.7% （前年比　−3.3P） （国との差　−4.6P） ・中学校　78.6% （前年比　+6.3P） （国との差　+0.1P）	・小学校　82.0% ・中学校　74.0%	・小学校　84.0% ・中学校　75.0%
全国学力・学習状況調査における児童・生徒質問紙「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」の質問に対する肯定的な回答の割合	・小学校　45.8% （前年比　−6.3P） （国との差　−5.5P） ・中学校　46.1% （前年比　+6.9P） （国との差　+5.4P）	小学校　53% 中学校　42%	小学校　55% 中学校　45%

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	「命の教育」にかかわる体験活動の実施 【長総321】	①清瀬教育の日の充実（外部機関との連携） ②「命の教育フォーラム」の充実（大学との連携） ③「命の教育週間」の充実	①②③継続	①②③継続
	学校図書館運営支援員の配置 【長総321】	学校図書館運営支援員の配置 ・小学校年間　100日 ・中学校年間　50日	継続	継続
	「清瀬の100冊」の活用 【長総321】	「清瀬の100冊」読書感想文コンクールの実施	継続	継続
	「清瀬市道徳郷土資料集」の活用 【長総321】	「清瀬市道徳郷土資料集（改訂版）」（デジタル資料集）の活用	継続	継続

方向性10　運動習慣の確立による体力の向上

生涯にわたって健康を保持増進するためには、運動を日常化し主体的に身体を動かす習慣を身に付けることが大切です。運動への興味・関心を高め、基礎体力の維持・向上と運動をすることの喜びを味わう取り組みを進めます。

●指標

指標名	現状値 （令和4年度）	目標値 （令和5年度）	目標値 （令和7年度）
東京都児童・生徒体力・運動能力調査の平均点（東京都との比較） 【長総321】	小学校6年男子　−1.8P （前年比　−2.3P） 中学校3年男子　−0.4P （前年比　−1.0P） 小学校6年女子　−1.4P （前年比　−0.4P） 中学校3年女子　+0.2P （前年比　−1.0P）	小学校6年男子　+1.0P 中学校3年男子　+1.0P 小学校6年女子　+1.0P 中学校3年女子　+1.0P	小学校6年男子　+2.0P 中学校3年男子　+2.0P 小学校6年女子　+2.0P 中学校3年女子　+2.0P

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	東京都児童・生徒体力・運動能力調査の実施	①全校・全学年で実施 ②調査結果を踏まえた体力向上に向けた取組の実施・充実	継続	継続
	安全な部活動の継続実施に向けた〔都〕部活動指導員の配置	市全体で10名の配置	継続	継続
生涯学習スポーツ課	小中学生のスポーツ活動の支援	①指定管理者によるサッカー教室の開催 ②企業連携によるスポーツ教室の開催	継続	継続
生涯学習スポーツ課・教育指導課	部活動の地域連携・地域移行	①部活動の地域連携・地域移行に向けた検討 ②一部の部活動の総合型地域スポーツクラブへの運営移行 ③中学生を含む市民に対する、市外スポーツ団体等の情報収集・整理	①継続 ②継続 ③中学生を含む市民に対する、市内スポーツ団体等の活動周知及び検証	①検討結果の展開 ②継続 ③継続

方向性11　教育環境の整備

学校施設の老朽化は国全体で大きな課題となっています。子供たちが安心して学校生活を送り、教育効果を最大限高めるための環境整備が必要です。義務教育学校などの諸制度や地域の学校としての複合的な機能など、今後の社会情勢を踏まえた新たな観点での検討を進めていきます。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
個別施設計画（学校に限る）の進捗度の達成率	29.5%	47.7%	90.9%

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育企画課	屋内運動場照明器具LED化工事【長総321】	小学校3校中学校1校（芝小・六小・清明小・五中）	中学校1校（二中）	小学校2校（三小・十小）
	校舎照明器具LED化工事【長総321】	小学校1校中学校1校（芝小・五中）	小学校1校中学校1校（三小・二中）	-
	屋内運動場大規模改造工事【長総321】	小学校2校（六小・清明小）	—	小学校2校（三小・十小）
	トイレ大規模改造工事【長総321】	清瀬第三中学校北校舎	—	—
	校舎構造体耐久度調査	小学校2校、中学校2校（清小・三小・清中・二中）	小学校4校、中学校2校（芝小・四小・六小・清明小・三中・四中）	小学校3校、中学校1校（七小・八小・十小・五中）
	新校開設に向けた取組	基本構想基本計画の策定（令和4年度と5年度の2ヵ年で策定）	基本設計	実施設計
	GIGAタブレット端末の維持改善	GIGAタブレット端末の故障件数及び原因の調査	R5年度結果の検証、次期端末の仕様及び整備方法の検討など	次期端末についての検討結果の適用
	統合型校務支援システムの整備【長総321・522】	更新した校務支援システムの本稼働	更新した校務支援システムの運用管理	継続
	新型コロナ感染症対策備品の整備	教室内換気対策備品強化	継続	継続
	学校給食の地産地消拡大のす新体制の整備	地場産物活用拡大に向けた冷蔵庫の導入	冷蔵庫の活用	継続
教育企画課・教育指導課	民間プール施設を活用した水泳指導の充実【長総321】	①民間プールを活用したプール授業の実施（四小・四中に加えて芝小・十小・清中を追加） ②単元指導計画、指導案等の改善充実	①対象校の拡大（令和5年度実施校に加えて三小・六小・七小・八小・二中・三中を追加） ②単元指導計画、指導案等の改善充実	①対象校の拡大（令和6年度実施校に加えて清小・清明小・五中を追加） ②単元指導計画、指導案等の改善充実

方向性12　日本の良さ、清瀬の魅力を理解し、内外に向けて

市民生活の様々な場面において、清瀬の文化や歴史に触れる機会を増やし、知識や理解を深めます。また、我が国や清瀬の魅力を内外に向けて発信し、国際社会に生きる日本人としてのアイデンティティを育みます。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
市の歴史や伝統文化、文化財等に関心があると思う人の割合【長総124】	45.0%	55.0%	55.0%
この一年で市内の伝統行事を見に行ったり参加したりしたことがある人の割合【長総124】	22.5%	35.0%	35.0%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

全国学力・学習状況調査における児童・生徒質問紙「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」の質問に対する肯定的な回答の割合	・小学校　45.8% （前年比　−6.3P） （国との差　−5.5P） ・中学校　46.1% （前年比　+6.9P） （国との差　+5.4P）	小学校　53% 中学校　42%	小学校　55% 中学校　45%

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	小学校社会科副読本3・4年生用「わたしたちの清瀬」の活用【長総321】	①「わたしたちの清瀬」の活用 ②「わたしたちの清瀬」の2年毎の改訂（内容及び数値等の更新）	継続	継続
教育指導課	「清瀬市道徳郷土資料集」の活用【長総321】	【方向性9に再掲】	【方向性9に再掲】	【方向性9に再掲】
郷土博物館	①企画展の開催 ②各種事業講座等の実施（体験学習、文化財巡り）【長総124】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】
郷土博物館	文化財保全事業【長総124】	継続	継続	継続
郷土博物館	旧森田家運営管理事業 ①郷土料理作りの実施 ②文化財探訪の実施【長総124】	①②継続 ③検討結果の適用	①②③継続	①②③継続

方向性13　清瀬の文化や歴史を深く学ぶことのできる機能の強化

図書館や郷土博物館を、市民にとってより身近な存在とし、いつでも誰でも清瀬の郷土文化について深く学ぶことができる専門機関としての機能を高めます。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
図書館の「郷土関連資料」の貸出数	592冊	650冊	670冊

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	郷土に関するレファレンスの充実	レファレンス資料の蓄積	継続	継続
	結核関連コーナーの設置（常設）【長総541】	関連図書の充実 令和4年度比　30冊増加	継続 令和4年度比　60冊増加	継続 令和4年度比　90冊増加
	清瀬ゆかりのコーナーの設置	①郷土資料（常設） ②清瀬にゆかりのある作家（常設） ③郷土博物館企画展との連携	継続	継続
郷土博物館	①企画展の開催 ②各種事業講座等の実施（歴史講座・テーマ展示関連講座の実施）【長総124】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】
	博物館事業【長総124】	①継続 ②収蔵品データベース整理・公開	①②継続	①②継続

方向性14　体験を通した郷土文化の継承と郷土愛の醸成

市民の郷土への誇りを育むとともに、児童・生徒が伝統文化の尊さを理解し、伝承・継承の担い手になることを目指して、清瀬の資源である自然や、郷土芸能等の郷土文化を活かした体験活動を充実します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
市の歴史や伝統文化、文化財等に関心があると思う人の割合【長総124】	45.0%	55.0%	55.0%
この一年で市内の伝統行事を見に行ったり参加したりしたことがある人の割合【長総124】	22.5%	35.0%	35.0%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	小学校社会科副読本3・4年生用「わたしたちの清瀬」の活用【長総321】	【方向性12に再掲】	【方向性12に再掲】	【方向性12に再掲】
教育指導課	「清瀬市道徳郷土資料集」の活用【長総321】	【方向性9に再掲】	【方向性9に再掲】	【方向性9に再掲】
郷土博物館	旧森田家運営管理事業【長総124】	【方向性12に再掲】	【方向性12に再掲】	【方向性12に再掲】
郷土博物館	各種事業講座等の実施（体験学習）【長総124】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】	【方向性2に再掲】

方向性15　世代を超えた地域コミュニティの構築

変化の激しい社会で自立して生活するためには、家庭・学校だけでなく地域社会での、世代・文化・生活様式等の異なる多様な人々との交流により、理解を深め、それぞれの持っている知識・技能を伝承・継承していくことでコミュニティの活性化を目指します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
学校の行事に協力したり参加したりしたことがある人の割合【長総322】	40.3	44.8%	44.8%
地域のつながりや交流できていると思う人の割合【長総511】	30.20%	32.2%	32.2%

※ 令和2年度世論調査（3年毎に実施のため、令和5年度、7年度は同数値）

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育指導課	コミュニティハウス事業【長総322・511】	運営管理 NPO法人きよせラボ （多世代交流など）	継続	継続
生涯学習スポーツ課	青少年健全育成事業	①青少年委員主催による「きよせ けん玉の”Wa”」の実施。 ②発表会等を通した地域への情報発信。	継続	継続

方向性16　地域の力を学校に生かす仕組みづくりの推進

学校を取り巻く環境は著しく変化しており、学校における教育活動への地域ボランティアの支援はますます重要となります。それらの支援が学校のニーズに合致するような仕組みをつくり、学校への支援を活性化させることで、学校を核にした地域コミュニティの構築を目指します。

●指標

指標名	現状値（令和4年度）	目標値（令和5年度）	目標値（令和7年度）
学校支援地域組織の設置校数【長総322】	14校	14校	14校
コミュニティスクールの校数【長総322】	1校	2校	14校

●関連する事務事業

担当課/事業名		令和5年度	令和6年度	令和7年度
生涯学習スポーツ課	学校支援本部運営の推進【長総322】	運営の推進	運営の推進	運営の推進
生涯学習スポーツ課	地域コーディネーターの研修実施・育成【長総322】	育成事業の実施	育成事業の実施	育成事業の実施
教育指導課	コミュニティスクールの設置【長総322】	七小に新設（累計2校）	清小・三小・十小・二中・五中に新設（累計7校）	芝小・四小・八小・清明小・清中・三中・四中に新設（累計14校）